

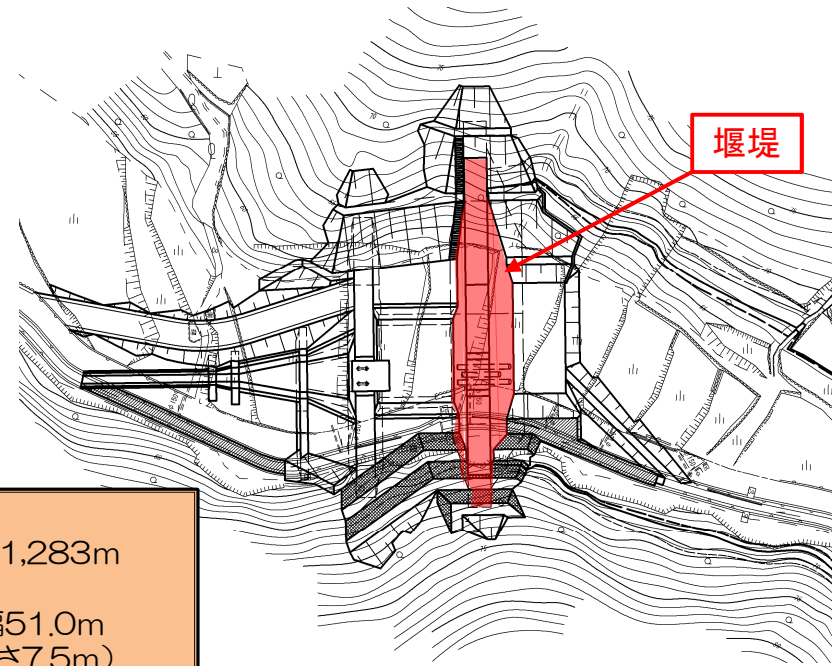
平成30年7月豪雨に伴い、広島市安芸区矢野東において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が実施している再度災害防止事業について、堰堤本体の工事が完了しました。（令和3年12月20日）

引き続き、地域の安全確保のため、堰堤本体周辺部の工事を実施します。

位置図



平面図



堰堤

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日
半壊：6戸
市道：1,450m
県道：340m

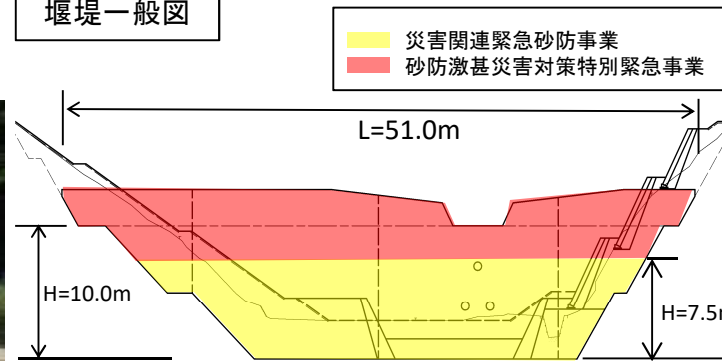
【事業概要】

保全対象：人家287戸，市道1,283m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ10.0m，幅51.0m
（緊急事業分：高さ7.5m）

被災状況



堰堤一般図

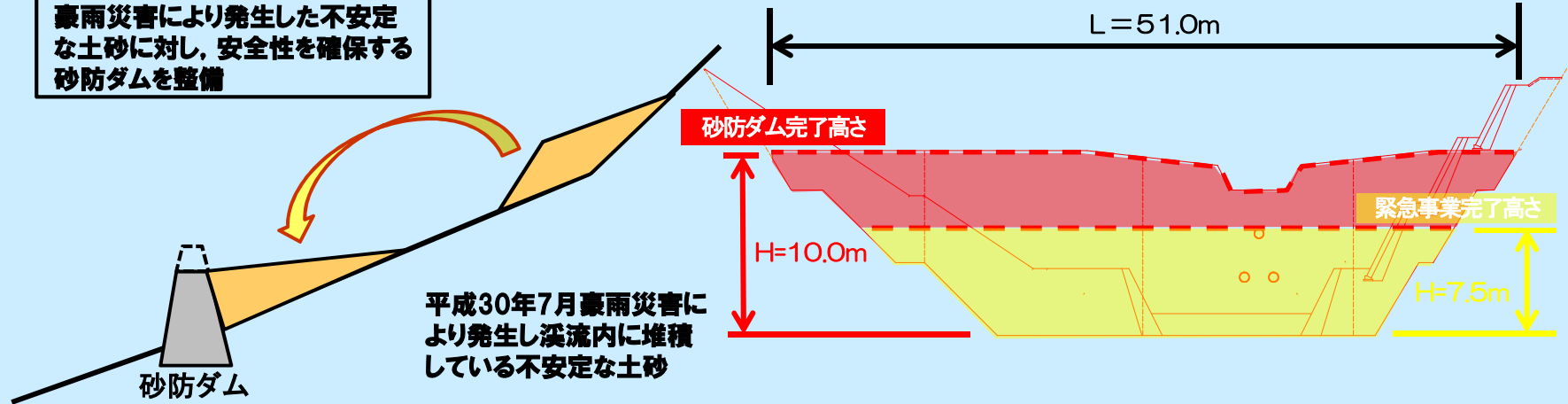


設計：パシフィックコンサルタンツ株式会社
施工：株式会社加藤組
発注：西部建設事務所

工事完了（令和3年12月20日）

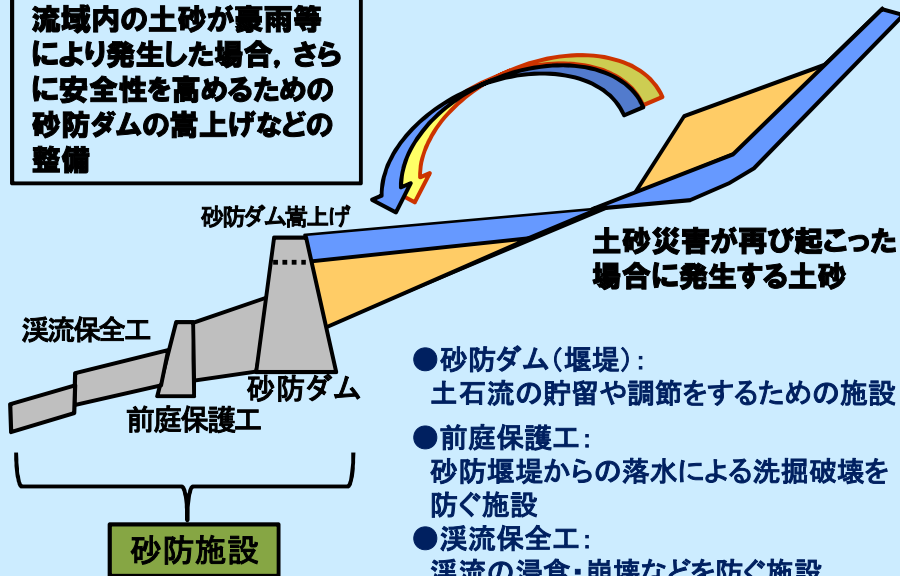
緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



引き続き行う 流域の安全性を高めるための再度災害防止事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 溪流保全工: 溪流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ